

# 在宅医療推進へ



厚生労働省の受託事業「在宅医療連携拠点事業」に取り組んでいる南東北ブロックの拠点事業所活動発表会が26日、鶴岡市馬場町の鶴岡地区医師会館で開かれた。本県で唯一受託している鶴岡地区医師会(三原一郎会長)をはじめ、近隣県の計7事業所の関係者が在宅医療の推進に向け、医療・介護の連携の課題抽出や従事者の負担軽減策など、それぞれの取り組みを発表、意見を交わした。

## 介護との連携や負担軽減 南東北ブロック 拠点事業所、鶴岡で活動発表会

在宅医療連携拠点事業度、医師会としてのモデル確立に向け、全国10カ所の中で唯一の医師会として受託。医師会館内に在宅医療連携拠点事業室「ほたる」を開設して専任スタッフを配置し、医療・福祉・保険に関する総合的な相談窓口の開設、ショートステイの空き情報の提供、鶴岡地区歯科医師会と連携した在宅口腔ケアの推進、医療情報を共有する既存の医師会のシステム「NET4U」の介護系への利用促進などに取り組んでいる。本年度も受託している。

在宅医療の推進に向け、南東北ブロックの受託事業所が取り組みを発表

この日は南東北ブロック(宮城、山形、福島、新潟の4県)で受託している病院や診療所、訪問看護ステーションなど9事業所のうち、7事業所の関係者、合わせて約40人が参加。本年度の取り組みを発表した。

このうち鶴岡地区医師会を指す方針を示した。意見交換では「在宅医療に関する医師が少なく、多職種対象の研修

# 荘内日報

1月29日(火)  
発行所 荘内日報社  
本社 / 〒997-0035 鶴岡市馬場町8-29 電話0235(22)1480(代)  
酒田支社 / 〒998-0045 酒田市二番町6-2 電話0234(22)4244(代)  
©荘内日報社 2013

購読のお申し込み  
TEL(0235) 22-148  
編集局直通  
TEL(0235) 22-1482  
FAX(0235) 22-1427  
広告のお申し込み  
TEL(0235) 22-1479  
FAX(0235) 22-2633  
印刷のお申し込み  
TEL(0235) 22-1724  
ホームページ  
http://www.shonai-nippo.co.jp

四季折々のおいしさに  
マルノーしようゆみそ  
JA山形農工連  
酒田市砂越字上川原四番地の1  
☎0234(5)31100(代)

・島貴設子さんが、訪問歯科診療の相談窓口の開設をはじめ、訪問看護師の負担軽減に向けたアンケートと課題の整理、地区の在宅医療資源(病院、歯科医、薬局、介護施設など)のマップ作成とホームページ公開など、本年度の新規の取り組みを中心に紹介した。また、患者・家族・介護者らが健康情報や伝言などを共有できる新たな情報システム「Note4U」を来月末ごろにも運用開始する方針を示した。